

## 広島市立己斐上中学校 第2学年「社会科」シラバス

### 学年の目標

#### 地理的分野の目標

- 1 日本や世界の地理的事象に対する関心を高め、広い視野に立って我が国の国土の地域的特色を考察し理解させ、地理的な見方や考え方の基礎を培い我が国の国土に対する認識を養う。
- 2 日本や世界の知識の諸事象を位置や空間的な広がりとのかかわりでとらえ、それを地域の規模に応じて環境条件や人間の営みなどと関連づけて考察し、地域的特色をとらえるための視点や方法を身につけさせる。
- 3 大小さまざまな地域から成り立っている日本や世界の諸地域を比較関連づけて考察し、それらの地域は相互に関係し合っていることや地域の特徴には地方的特殊性と一般的共通点があること、またそれらは諸条件の変化に伴って変容していることを理解させる。
- 4 地域調査など具体的な活動を通して地理的事象に対する関心を高め、様々な資料を適切に選択、活用して地理的事象を多面的・多角的に考察し公正に判断するとともに適切に表現する能力や力を育てる。

#### 歴史的分野の目標

- 1 歴史的事象に対する関心を高め、我が国の歴史の大きな流れと各時代の特色を世界の歴史を背景に理解させ、それを通して我が国の文化と伝統の特色を広い視野に立って考えさせるとともに、我が国の歴史に対する愛情を深め国民としての自覚を育てる。
- 2 国家・社会及び文化の発展や人々の生活の向上につくした歴史上の人物と現在に伝わる文化財を、その時代や地域との関連において理解させ、尊重する態度を育てる。
- 3 歴史に見られる国際関係や文化交流のあらましを理解させ、我が国と諸外国の歴史や文化が相互に深く関わっていることを考えさせるとともに、他民族の文化、生活などに関心を持たせ、国際協調の精神を養う。
- 4 身近な地域の歴史や具体的な事象の学習を通して歴史に対する興味や関心を高め、様々な資料を活用して歴史的事象を多面的・多角的に考察し公正に判断するとともに適切に表現する能力や力を育てる。

月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
4	【地理的分野】 第2編 日本のさまざまな地域 第1章 日本の姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>■日本の国土の位置及び領域の特色と変化を世界的な視野から多面的・多角的に考察し、日本の現状を位置と領域の面から大観させる。</li> <li>■経度の違いが、わたしたちの生活にどのように影響するのか、標準時と時差のしくみを踏まえて大観させ、地球上における日本と世界各地との位置関係をとらえさせる。</li> <li>■都道府県と県庁所在地の名称と位置を地図上で確実に身に付けさせるとともに、地名への関心を高めさせる。また、日本の略地図の描き方を身に付けさせる。</li> <li>■日本の地域構成の基本的な枠組み（地域区分）をとらえる活動に意欲を持って取り組ませるとともに、地図を活用する方法を身に付けさせる。</li> </ul>
5	第2章 世界から見た日本のすがた 1 世界から見た日本の自然環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>■縮尺の大きな地図や写真などを活用し、土地利用、地形などを読み取り、身近な地域で見られる様々な地理的事象に気付かせる。</li> <li>■日本の諸地域の地域的特色をとらえるとともに、そこで学んだことを基にして広い視野から日本全体の地域的特色に気付かせる。</li> </ul>
6	第3章 日本の諸地域 1 九州地方	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域の特色ある事象を、他の事象と関連付けて考察することを通して、地理的な見方や考え方を育む。</li> <li>—環境問題・環境保全に向き合う人々の暮らし</li> </ul>
7	2 中国・四国地方	<ul style="list-style-type: none"> <li>—都市と農村の変化と人々の暮らし</li> </ul>
8	3 近畿地方	<ul style="list-style-type: none"> <li>—歴史の中で形づくられてきた人々の暮らし</li> </ul>
9	4 中部地方	<ul style="list-style-type: none"> <li>—活発な産業を支える人々の暮らし</li> </ul>
10	5 関東地方	<ul style="list-style-type: none"> <li>—さまざまな地域と結びつく人々の暮らし</li> </ul>
	6 東北地方	<ul style="list-style-type: none"> <li>—伝統的な生活や文化を守り育てる人々の暮らし</li> </ul>
	7 北海道地方	<ul style="list-style-type: none"> <li>—雄大な自然とともに生きる人々の暮らし</li> </ul>
	8 日本をながめて	
9	第2章 世界から見た日本のすがた 2 世界から見た日本の人口	<ul style="list-style-type: none"> <li>■四つの観点から、世界と日本、日本の国内の地域間を比較し関連付けて考察することで、日本の地域的特色を多面的・多角的にとらえる視点や方法を身に付けさせる。</li> </ul>
10	3 世界から見た日本の資源・エネルギーと産業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■世界的視野から見た日本の地域的特色や、日本全体の視野から見た国内の諸地域の特色を「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「地域間の結びつき」の四つの観点からとらえる活動を通して、日本の国土の特色を大観させる。</li> </ul>
	4 世界と日本の結びつき	<ul style="list-style-type: none"> <li>■身近な地域に関する情報を収集し、それを基に調査テーマを設定する活動に意欲的に取り組ませるとともに、適切な調査テーマを設定できるようにさせる。</li> </ul>
	第4章 身近な地域の調査	
	【歴史的分野】 第3章 中世の日本 2 東アジア世界とのかかわりと社会の変動	<ul style="list-style-type: none"> <li>■畿内を中心とした都市や農村に自治的なしくみが生まれたというこの時代の大きな変化の原因を、農業をはじめとする諸産業の発達などの視点から考えさせる。</li> <li>■武士や民衆の活力を背景にして生み出された新しい文化の特色を、代表的な事例を取り上げてとらえさせ、その中で現在に結び付くものに関心を持たせる。</li> </ul>
11	第4章 近世の日本 1 ヨーロッパ人との出会いと全国統一	<ul style="list-style-type: none"> <li>■織田・豊臣および江戸幕府の諸政策を通して新しい安定した社会が生まれ、その社会が長く続いたことを理解させる。</li> </ul>
12	2 江戸幕府の成立と鎖国	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ヨーロッパ文化の伝来や東南アジア各地への日本人の渡航などの対外関係が活発な時期から、外国との交渉が限定された時期へと移っていったことを理解させる。</li> </ul>
1	3 産業の発達と幕府政治の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>■安定した社会がしだいに変化し、行き詰まっていく原因について、社会のしくみや経済の変化などから考えさせる。</li> <li>■産業や交通が著しく発達し、町人文化や各地方の生活文化が形成されていった様子 を今日に残る文化財や史料などから把握させ、文化的遺産を尊重する態度を育てる。</li> </ul>
2	第5章 開国と近代日本の歩み 1 欧米の進出と日本の開国	<ul style="list-style-type: none"> <li>■欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解させる。</li> </ul>
3	2 明治維新日清・日露戦争と近代産業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■明治新政府による改革の特色を考えさせ、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて人々の生活が大きく変化したことを理解させる。</li> <li>■立憲制国家が成立して議会政治が始まり、日本の国際的地位が向上したことを理解させる。</li> <li>■日本で近代産業が発展し、近代文化が形成されたことを理解させる。</li> </ul>

### 評価の方法

- ② 社会的な事象への関心・意欲・態度・・・・・・・・授業中の行動・発言・ノートや課題などの提出状況・自主学習や作業などへの取り組み状況
- ②社会的な思考・判断・・・・・・・・授業中の行動・発言・課題・ノートのまとめ方・自主学習の取り組み・単元テスト・定期テスト
- ③資料活用の技能・表現・・・・・・・・授業中の行動・発言・ノート、課題や復習のまとめ方・単元テスト・定期テスト
- ④社会的な事象についての知識・理解・・・・・・・・単元テスト・定期テスト